

副理事長基本方針

副理事長 小城 崇宜

現代において戦前戦後に先人たちが築いてきた考えや技術が通用しなくなってきたように感じます。情報伝達の速度は非常に高速化され、市場は国内に留まらず国外に広がり、競争相手は国際社会全体になっています。時代の変化と共に求められるものは多様化し、どの企業や団体にもイノベーションが求められるようになってきました。また、政府の外交は様々なしがらみがあり、民間で行う国際交流は非常に重要になっております。

まずは、私たちが日本人として国際社会に通用する「人財」を育成して参ります。そのためには先人たちに学び、再度日本の正しい史実を学び直すことや、別府市の国際観光温泉文化都市としての強み弱みを知り分析した上で、自分の信念をしっかりと持ち、世界の社会情勢や日本を取り巻く環境に合わせて変化させることが重要であります。また別府青年会議所創立40周年の記念式典や事業を通して別府青年会議所が39年の歴史の中で姉妹JCと共にどのような国際交流や事業を行ってきたかをもう一度見直し、我々が今の時代にあった民間外交や運動に繋げていきます。大韓民国木浦青年会議所との30周年再調印式では姉妹JCとしての絆の再構築を行い、陽明山国際青年商會とは来る40周年再調印に向けての新たなる交流を行って参ります。さらに、国際観光温泉文化都市別府に因んだ別府市内の留学生との交流を行い、来る別府青年会議所創立45周年、50周年に向け、後に続く後輩達や未来を担う子供達にすばらしい別府市延いては日本を渡すべく、我々が模範となり次世代の「人財」の育成に繋がる事業を展開して参ります。

私たち一人ひとりがJAYCEEとしての自覚をもち、常に学び続け、国際情勢や時代と共に変化させ、信念を持って行動することが、これからの明るい豊かな国際社会を作っていくということを心に刻み、誠心誠意青年会議所運動を行って参ります。